

令和 7 年 7 月 7 日

長野県立大学後援会 会員 各位

長野県立大学後援会
会長 久保 さやか

令和 7 年度 長野県立大学後援会総会 web 表決の結果について

会員みなさまにおかれましては、日頃より後援会活動につきまして、格別なご支援とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、本年度の総会議決はお知らせいたしましたとおり web 表決で実施いたしました。その結果について、下記の通りご報告いたします。

記

1 Web 表決受付期間 令和 7 年 6 月 18 日(水)～令和 7 年 6 月 30 日(月)受付分まで

2 対象会員数 786 名 (令和 7 年 6 月 18 日現在)

3 回答者数 285 名

4 Web 表決結果

下記すべての議案について、後援会会則第 9 条第 1 項に則り過半数以上の賛成をもって可決・承認されました。

議 案	賛成	反対
第 1 号議案 令和 6 年度長野県立大学後援会事業報告 (案)	285	0
第 2 号議案 令和 6 年度長野県立大学後援会収支決算書(案)	285	0
第 3 号議案 令和 7 年度長野県立大学後援会事業計画 (案)	285	0
第 4 号議案 令和 7 年度長野県立大学後援会収支予算書 (案)	285	0
第 5 号議案 令和 7 年度役員選出 (案)	285	0

5 議案に係る質問への回答

Q-1 ・繰越額が支出総額の 8 割超えとなることについて、どうお考えか。

・予備費の使い道について教えていただけないでしょうか。

A-1 本会会費（事業原資）は4万円を加入時にのみ納入いただいています。これはおよそ、在学中毎年1万円が執行（受益）されると見込んでいます。従って、新入生約200人は来年度以降3万円（≒600万円）、2年生約200人は来年度以降2万円（≒400万円）、3年生約200人は来年度1万円（≒200万円）執行すると考えられますので、予備費Ⅱの1,200万円は極力繰越す必要があると考えます。

一方で、予備費Ⅰについては、現段階では具体的な使途の決定には至っていません。これからも検討を重ねてまいります。

Q-2 ・議案書説明に記載いただいたように、一部のサークルに助成恩恵が偏らないように、広く助成恩恵が受けられるように配分方法や上限等検討下さい。
・サークルの助成積極的にお願いします。

A-2 現在、サークルには年度当初に活動報告書・決算報告書・活動計画を提出してもらい、学生自身が金銭的な面（助成金等）を含んだ活動計画をたて、サークルを運営できるように見守っております。

また、サークル本部会（学生組織）と連携を取りながらサークル活動が活発に行われるように、助成方法、金額等を検討してまいりたいと思います。

Q-3 予算を活用しきれていない所を改善して、毎年同じ様なことを繰り返すだけでなく、時代に沿った案を取り入れてほしい。

A-3 今年予算額は、昨年度の決算額を考慮し作成いたしました。令和6年度は、初めて会員様向けの就活情報セミナーを実施いたしましたが、今年度も、役員・事務局と相談をしながら、会員様および学生の皆さんへの助成を実施してまいりたいと思います。

以上